



キュービーネットホールディングス株式会社

2025年6月期 第1四半期 決算説明会資料

2024年11月12日

(目次)

■ 連結業績	P 2~8
■ 国内	P 9~10
■ 海外	P11~16
■ Appendix	P 17~25

グループ連結業績（サマリー）

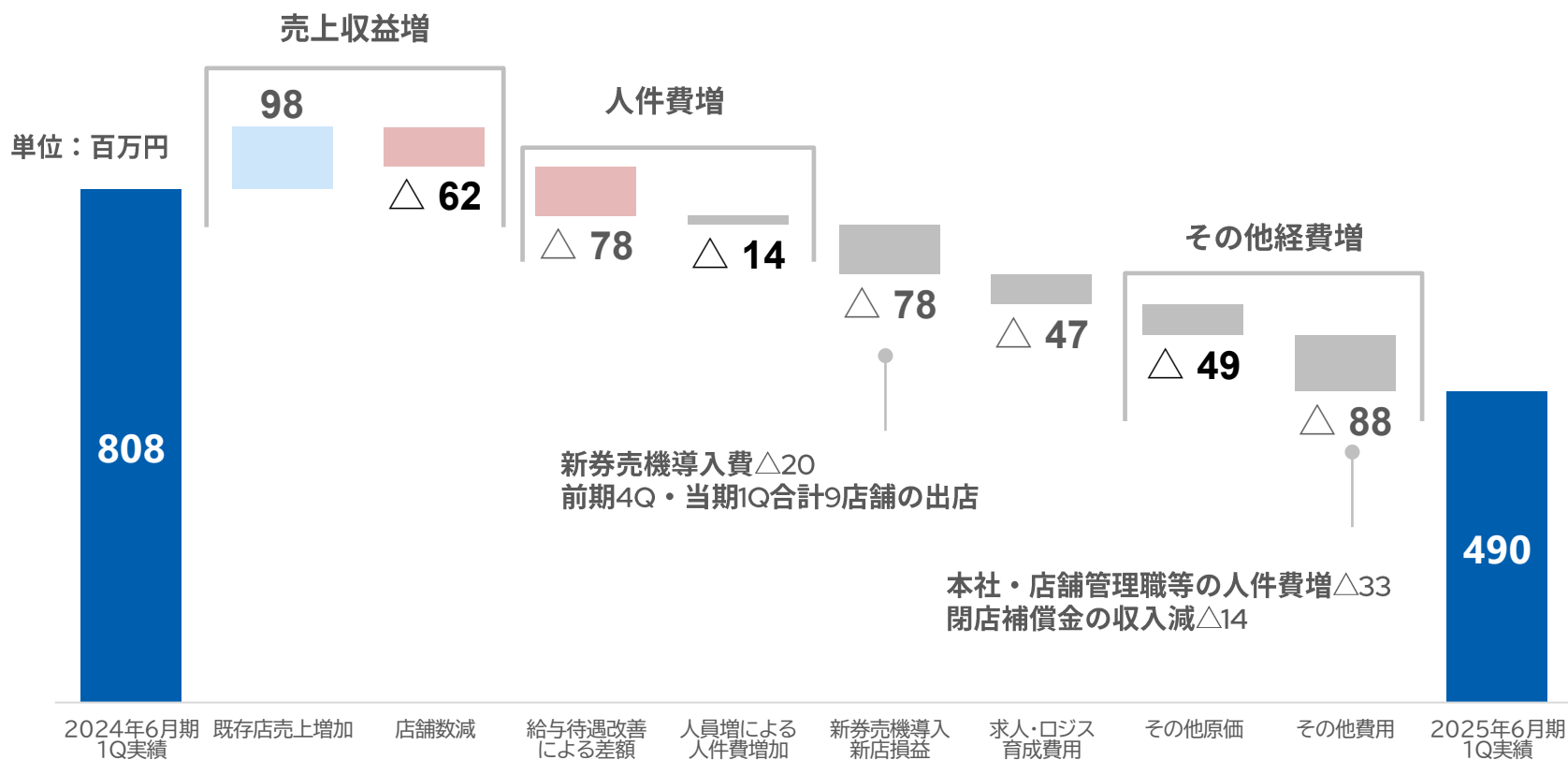
- 売上収益は、国内・海外ともに台風等の天候影響を受けたものの、国内の総店舗数の前期比が最大△20店舗あったものが△7店舗と直近1年間で最小の差異になったことや稼働率の向上により**前年を上回った**
- **第1四半期のみ**営業利益は、人件費が待遇改善前の水準との比較であることから前期比62.1%となっているが、**ほぼ計画通り**

グループ連結業績（サマリー）

単位：百万円	2025年6月期第1四半期		2025年6月期通期予想		
	実績	前期比	予想	前期比	進捗率
売上収益	6,370	100.9%	25,710	103.8%	24.8%
営業利益	542	62.1%	1,900	89.8%	28.6%
税引前利益	498	59.4%	1,750	89.1%	28.5%
当期利益	344	58.7%	1,220	93.7%	28.3%
基本的1株当たり 当期利益	26円28銭		91円70銭		
1株当たり配当額	—		35円00銭		

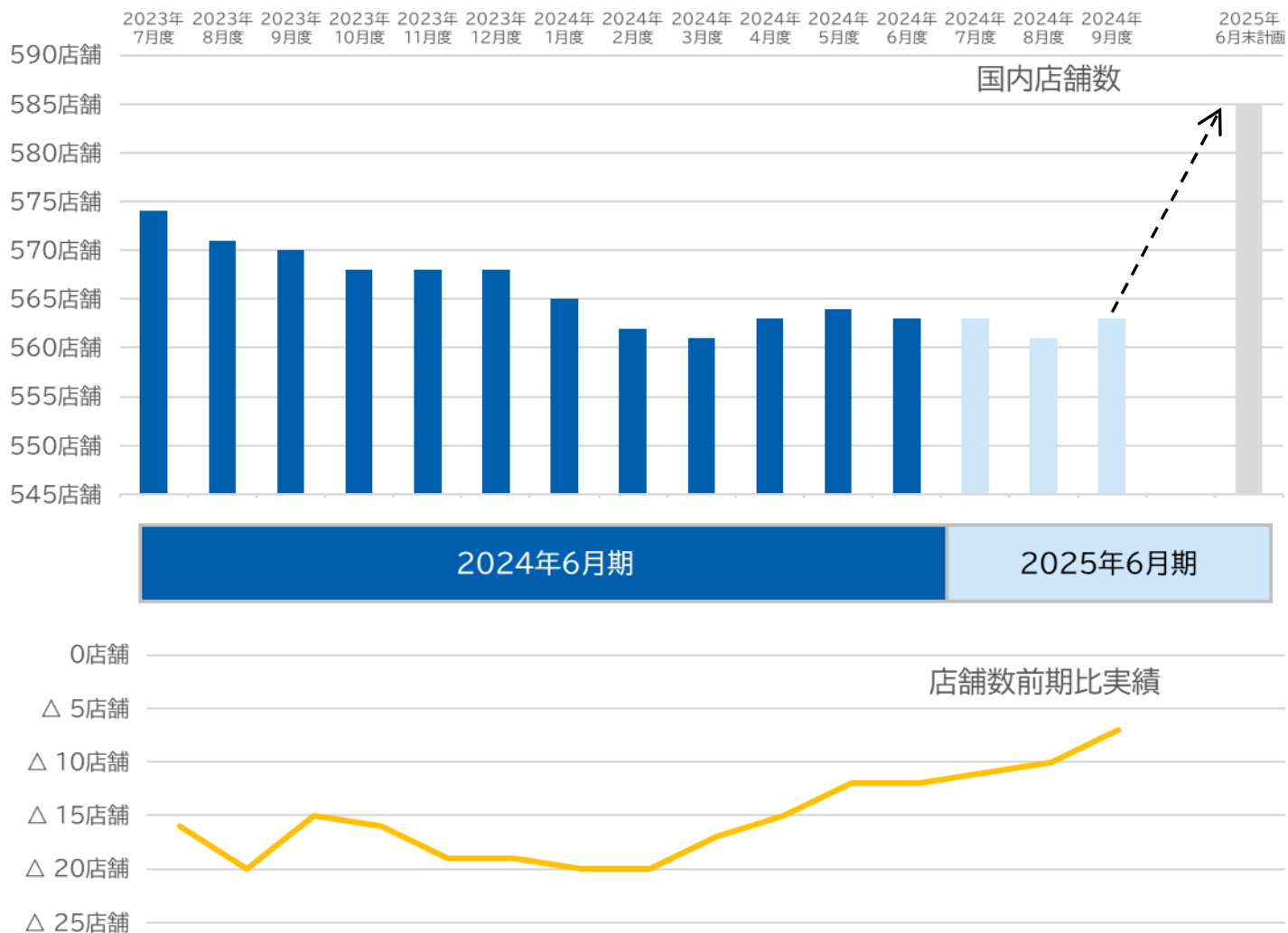
【国内】 営業利益の増減内訳（前期比）

- 前期に実施した統廃合による店舗数の差異（前期比△7）や、7・8月の台風による臨時休業の影響もあったが、**売上は増収（前年比100.6%）を確保**
- 第1四半期は**前期に実施した給与待遇改善による差額**や、前期4Qと当期1Qに合計9店舗出店したこと等、成長投資が先行し利益額が減少した



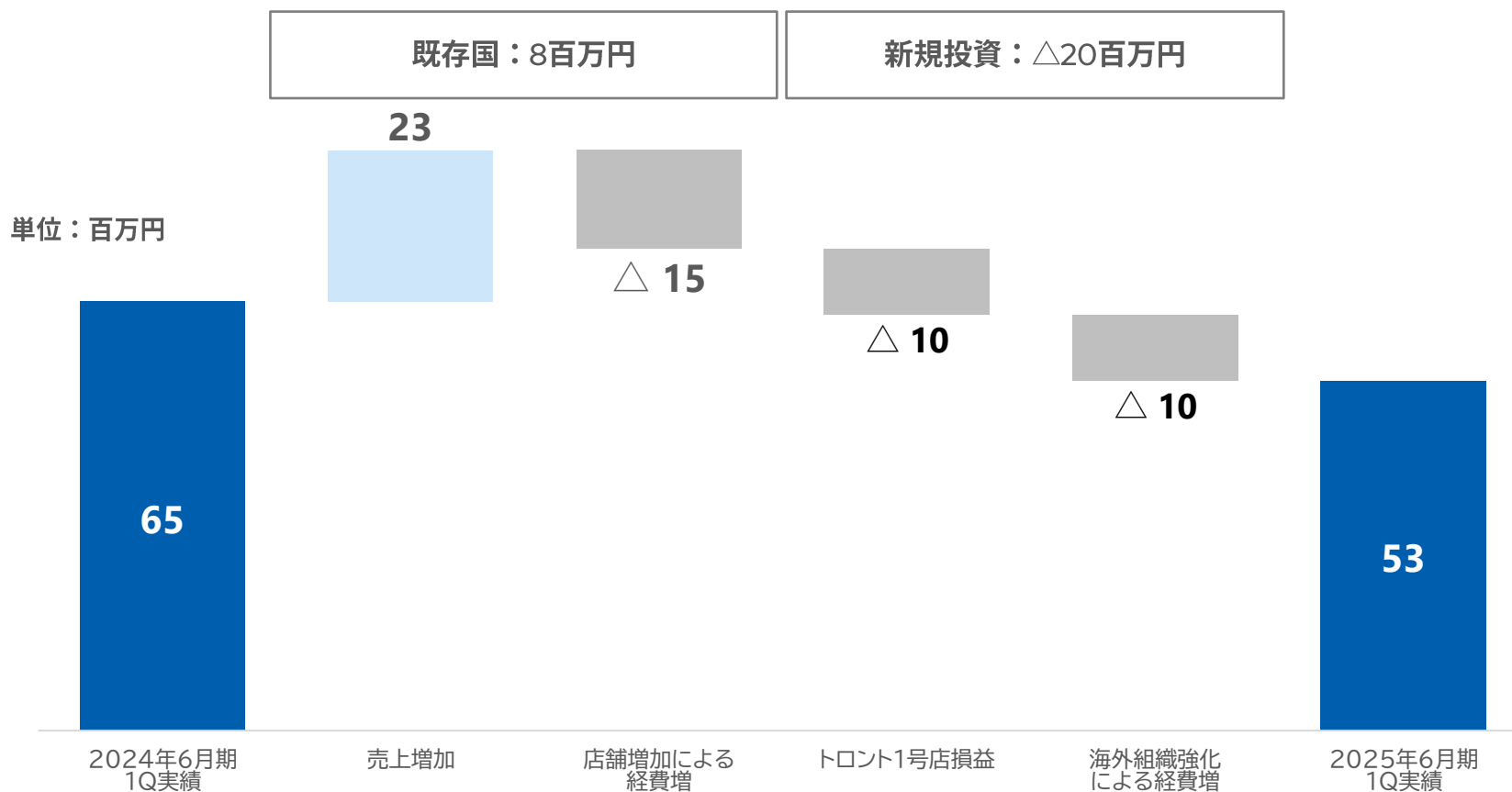
【国内】 店舗数の推移と前年差異の推移

- 前期の人不足による店舗の統廃合により店舗差異影響は最大△20店舗
- 2024年6月期第4四半期以降の新規出店再開により店舗数差異は△7店舗まで減少
- 出店強化により、前年差異はなくなり店舗数も増加する見込み



【海外】 営業利益の増減内訳（前期比）

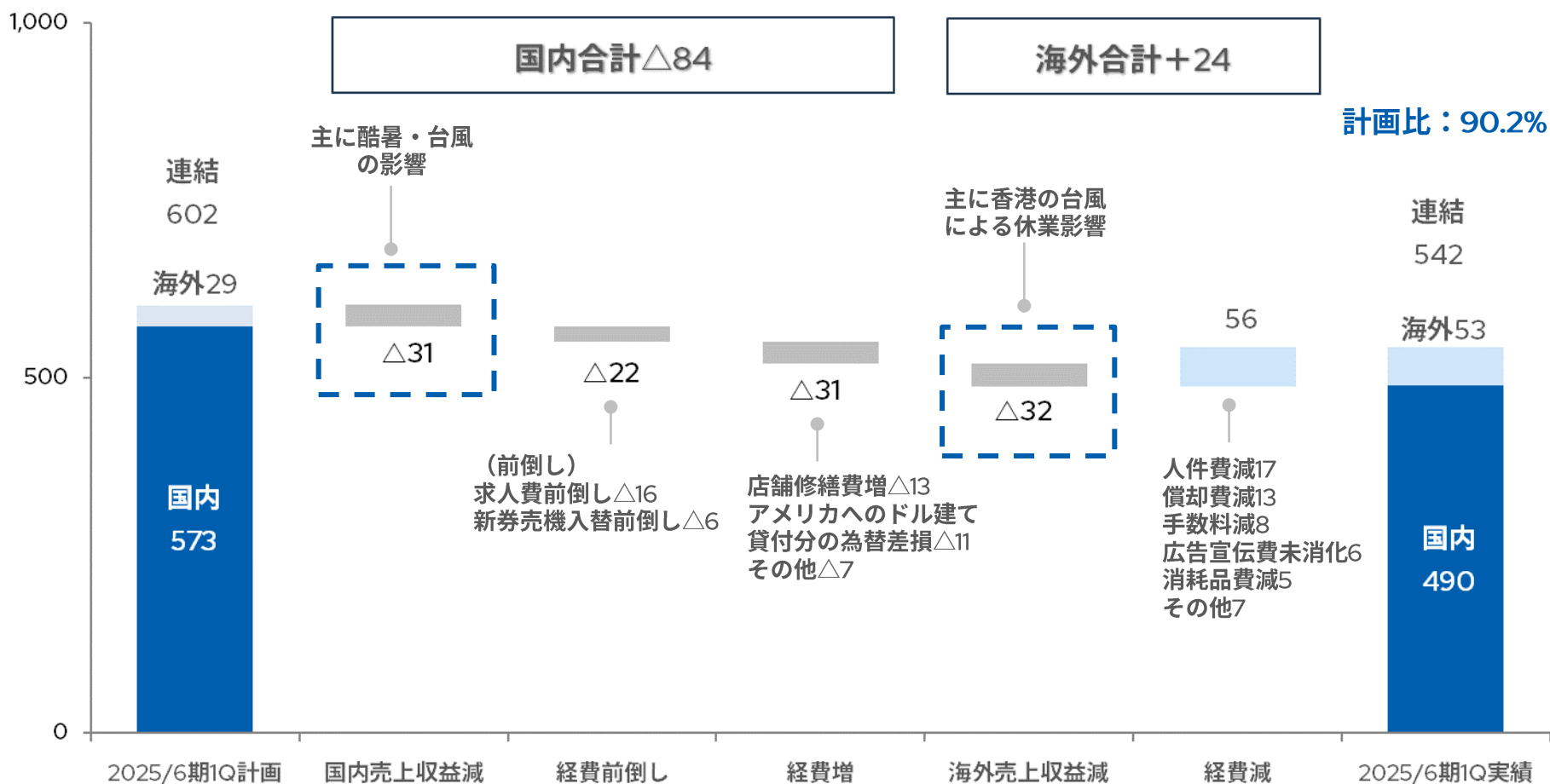
- 売上収益はシンガポールを除き前年を超える（為替影響を含む）
- 8月より新規国であるカナダのトロント1号店が営業を開始
- 前期11月より海外事業本部を設置し、海外事業推進を強化



【連結】 営業利益の増減内訳（計画比）

- 国内の営業利益は、計画比84百万円減となっているものの、7・8月の酷暑・台風による影響を9月でカバーしきれていないことに加え、求人費や新券売機入替費用の前倒し発生等の影響が大きく、**経費等はほぼ計画通りに進捗**
- 海外の営業利益は、**香港の大型台風による休業影響があったものの、経費削減により計画比24百万円増**

単位：百万円



【連結】 新店・閉店の実績

- 国内：新店3店舗、閉店はデベロッパー都合2店舗、契約満了1店舗
- 海外：計画通り2店舗の新規出店

単位：店舗	業態	2024/6期末	新店	閉店	増減	第1四半期末
日本	QB HOUSE	545	3	△3	0	545
	QB PREMIUM	7	0	0	0	7
	FaSS	11	0	0	0	11
国内小計		563	3	△3	0	563
シンガポール	QB HOUSE	19	0	0	0	19
	QB PREMIUM	10	0	0	0	10
	QB HOUSE Kids	1	0	0	0	1
香港	QB HOUSE	59	1	0	1	60
台湾	QB HOUSE	34	0	0	0	34
アメリカ	QB HOUSE	5	0	0	0	5
カナダ	QB HOUSE	0	1	0	1	1
海外小計		128	2	0	2	130
連結グループ合計		691	5	△3	2	693

【国内・海外】新規出店店舗

– 国内3店舗の新規出店

2024年7月23日オープン
QB HOUSE ゆめが丘ソラトス店



2024年9月19日オープン
QB HOUSE エミテラス所沢店



2024年9月21日オープン
QB HOUSE KITE MITE MATSUDO店



– 海外2店舗の新規出店

香港：2024年7月6日オープン
QB HOUSE Kennedy Town Station店



カナダ：2024年8月20日オープン
QB HOUSE York Ville店

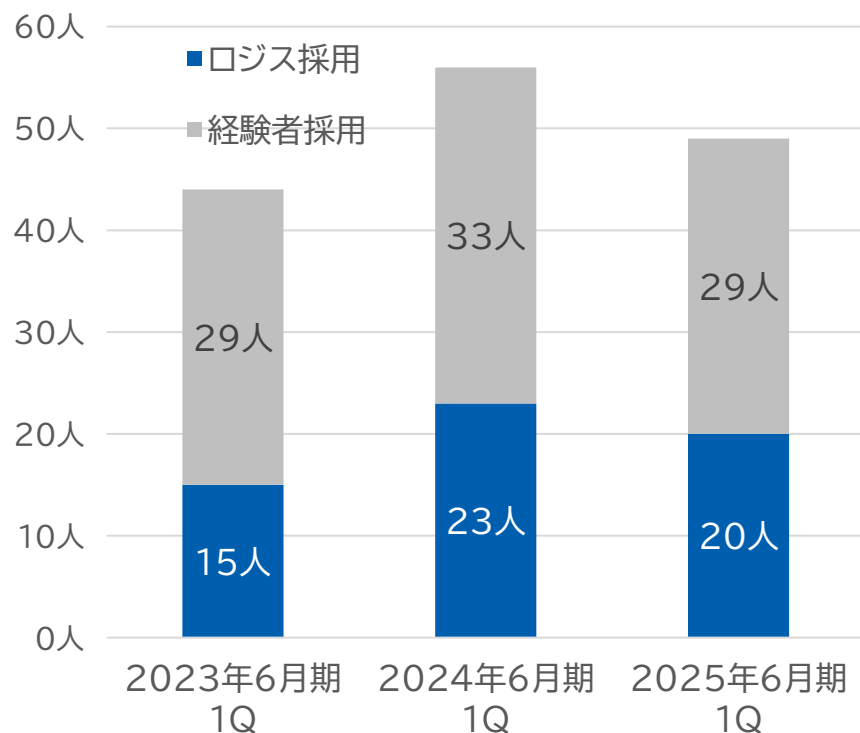


【国内】 人員状況（採用数・退職率の推移）

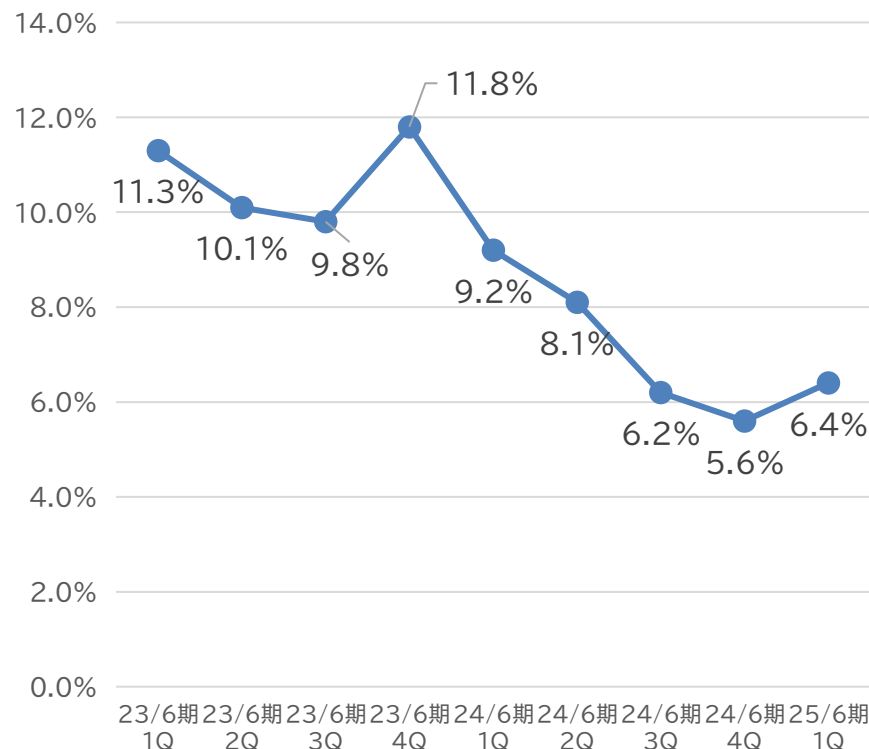
採用数・退職率は、想定の範囲内で推移

- 正社員の1Q採用数は49人（前期比7人減）と高水準を維持
- 退職率の1Q実績（年率換算）は6.4%（前期比2.8%pt減）と低水準を維持

国内正社員の採用数 （1Q比較、移籍除く）



国内正社員の退職率 （四半期、年率換算）



【国内】全店販促の強化

- お笑い芸人 やす子さん『QBアンバサダー』に就任（2024年10月からの1年間）
- ご来店3億人大感謝祭等の全店販促を実施



**この度 “やっと”
QBアンバサダーになれました！
やす子です！**

18歳の頃、自衛隊入隊を期に京都にあるQB HOUSEを使ったことをきっかけに、長年愛用してきました。QB HOUSEって本当に便利なんです！カットは早いし、安いし、何よりクオリティが高いんです！髪を切るって生きていく上で大事ですよね。今回はQB初のアンバサダーに就任させてもらって本当に嬉しいです！この便利な良さをもっと多くの人に伝えられるよう！アンバサダー頑張ります～！皆さんでキュービりましょう！

プロフィール
山口県出身、1998年9月2日 26歳 A型
2019年9月、ピン芸人としてデビュー。元自衛官であることを生かしたネタを武器に活動。2021年の元旦に放送された「くるナイ おもしろ荘 2021 新年 SP」（日本テレビ系）に出演して知名度が上昇。2023年12月には「女芸人 No.1 決定戦 THE W 2023」で決勝進出。現在は、数多くのバラエティ番組・CMに出演中。

ご来店3億人大感謝祭
(10月11日～12月10日キャンペーン)



ご来店 3億人大感謝祭

抽選で合計 **3,333人** に当たる！

期間：2024年10月11日(金)～2024年12月10日(火)まで

A 33% Panasonic 磁気エスpresso SH-MEWS-S

B 300% Panasonic ヘアドライヤー EH-NE5L-H

C 1000% Amazonギフトカード 1000円

D 1000% QUOカード Pay 1000円

W 1000% 応募いただいた方の中から抽選で **1000%** にプレゼント！

QBアンバサダー やす子

主催：キュービースト株式会社 AmazonはAmazon.com, Inc. またはその関連会社の登録です。QUOカードPayは株式会社クオカードの登録商標です。

【海外】 事業の状況

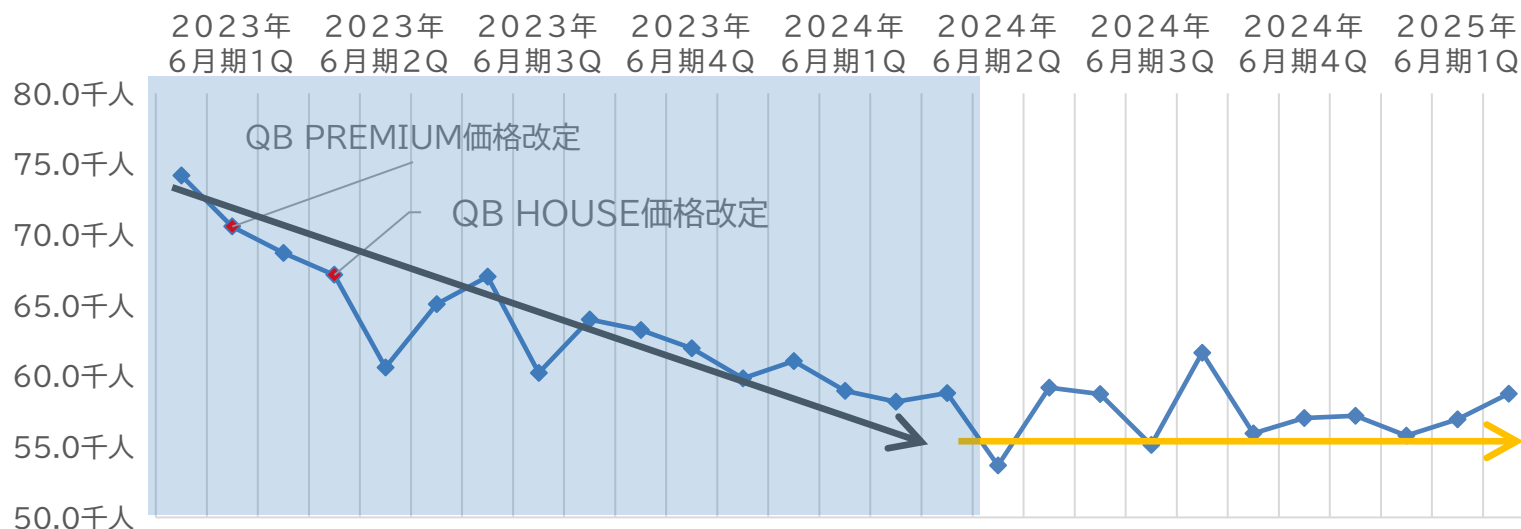
	既存店 来店客数 前年比1Q	全店 来店客数 前年比1Q	状況
香港	101.0% (既存店)	99.7% (全店)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 全店は店舗数▲2店舗（前年比）の影響あり ➤ 中国経済の低迷やコロナ後の購買行動の変化に加え、大型台風（7/17、9/5）による休業の影響もあり、緩やかな回復傾向 ➤ 前期計画の価格改定を延期し、対策を講じた上で下期に価格改定の予定
シンガポール	99.3%	96.2%	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 外部環境・競合影響の変化への対策として、より精緻な個店別の集客強化策の実施 ➤ 前期末に店舗統廃合実施。新たに開業した店舗の浸透加速、好立地への店舗移転計画 ➤ 9~10月既存店来店客数では、前年比100%超えの回復傾向
台湾	98.9%	109.2%	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 2023年1月の価格改定後も順調に来店客数・売上は増加 ➤ 香港同様、大型台風による休業の影響あり ➤ 台北MRTとの共同プロジェクトにより、新店強化
アメリカ	103.5%	103.5%	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 過去3回の価格改定後も来店客数は増加傾向
カナダ	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 各種許認可の進行度合いにより当初予定から遅れるも8月に認可完了し1号店営業開始 ➤ 日本より熟練スタイリストを派遣し、日本の高いカット技術・サービスを提供し、早期のブランド認知向上浸透を実施中
ベトナム マレーシア	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 進出に向けて法人設立を準備中

※既存店とは2023年7~9月に稼働し、2024年7~9月も稼働している店舗（同店舗数で比較）

【海外】 シンガポールの来店客数減の状況と売上収益

- 価格改定後の失客は下げ止まり、2025年6月期1Q来店客数はほぼ計画通りに推移

シンガポールの来店客数実績



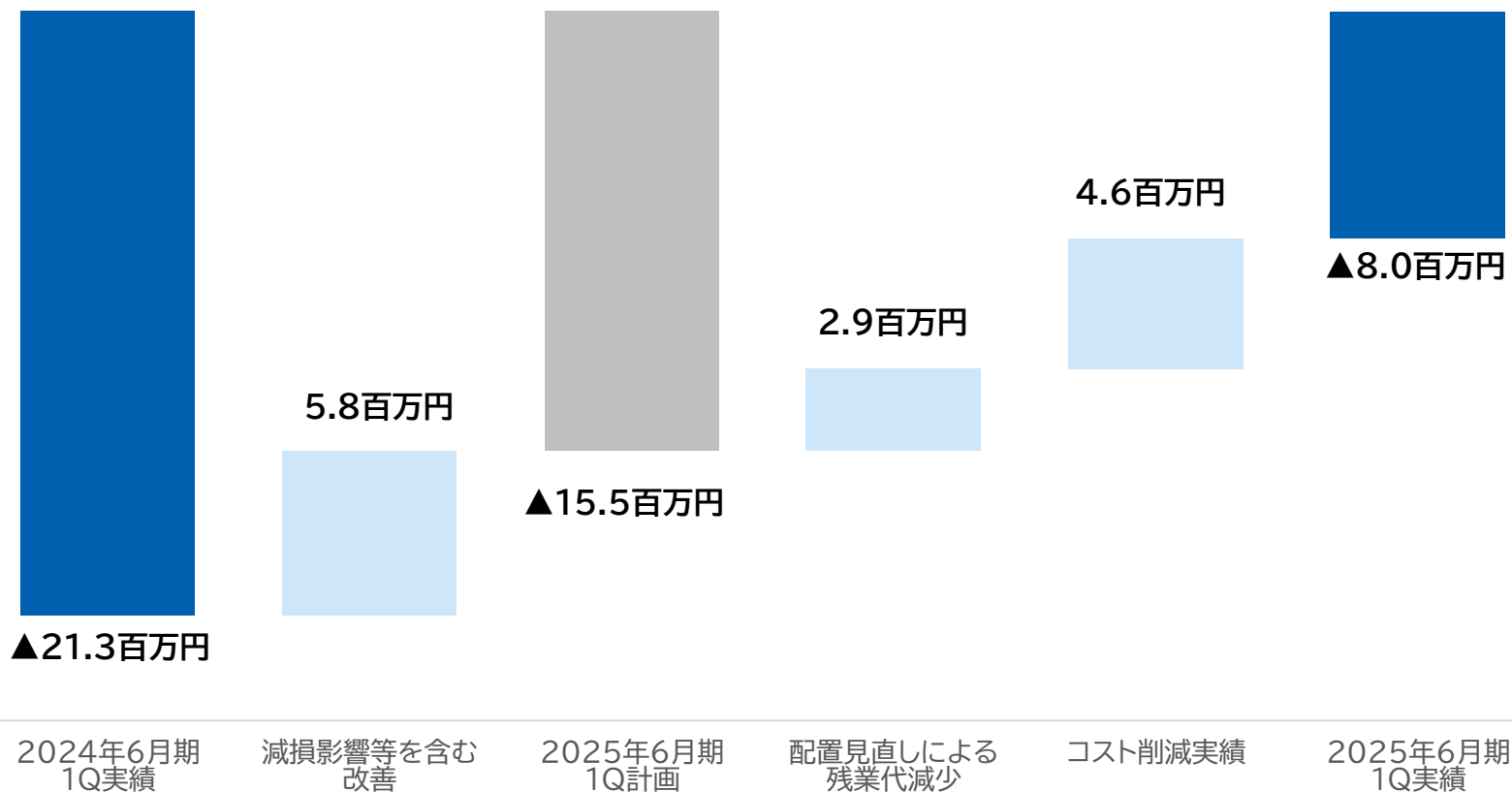
- 1Q来店客数計画比：100.9%、1Q売上収益計画比：102.3%

	7月度	8月度	9月度	1Q累計
来店客数	55.7千人	56.9千人	56.8千人	171.4千人
計画比	100.3%	99.1%	103.3%	100.9%
売上収益	86.2百万円	89.0百万円	88.1百万円	263.3百万円
計画比	102.4%	100.3%	104.1%	102.3%

【海外】 シンガポールの営業利益の増減内訳

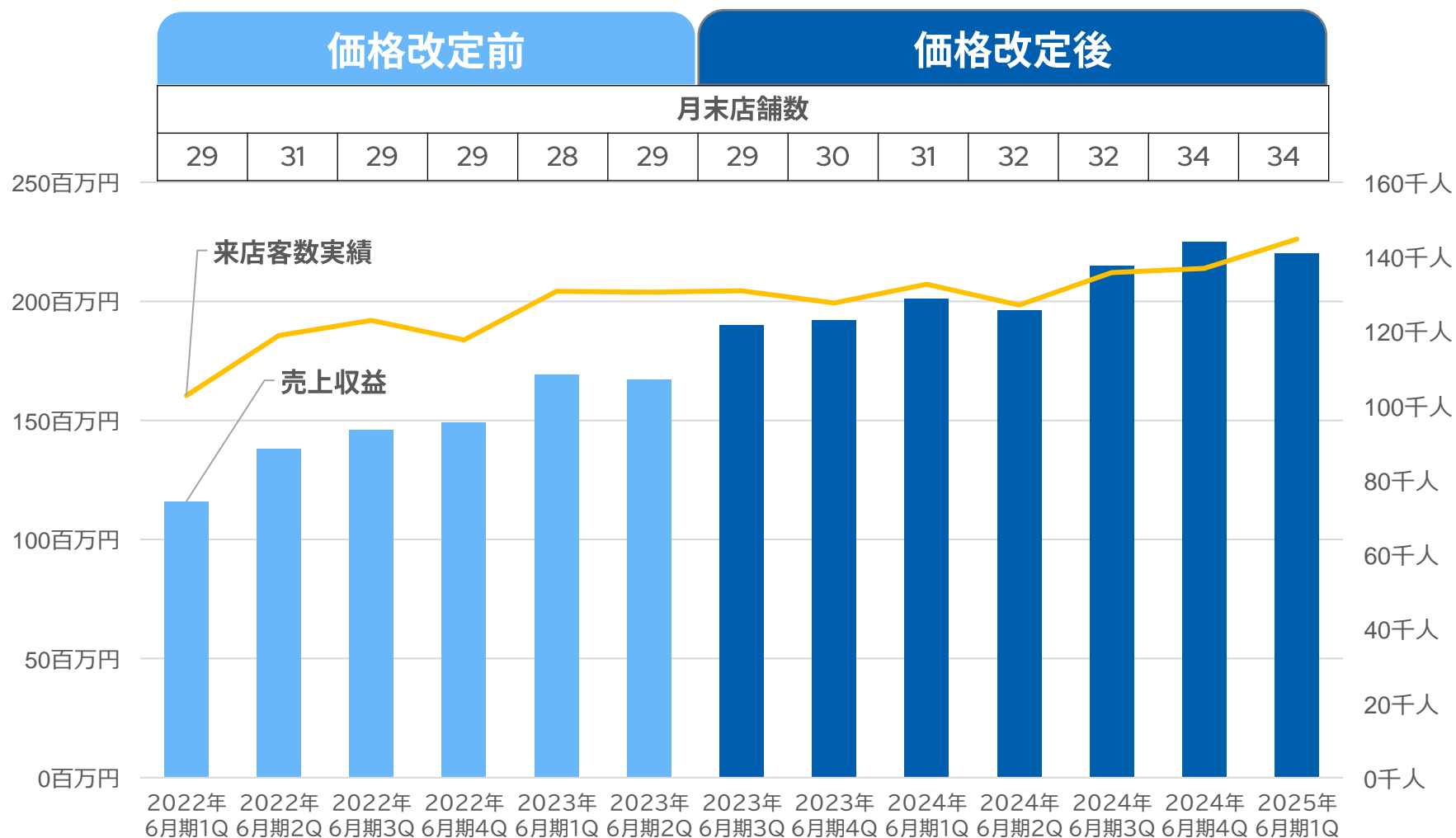
- 前年比で赤字幅は縮小（13百万円の改善）
前期減損実施による店舗家賃減少に加え、コスト削減策を実施

シンガポール営業利益の増減内訳



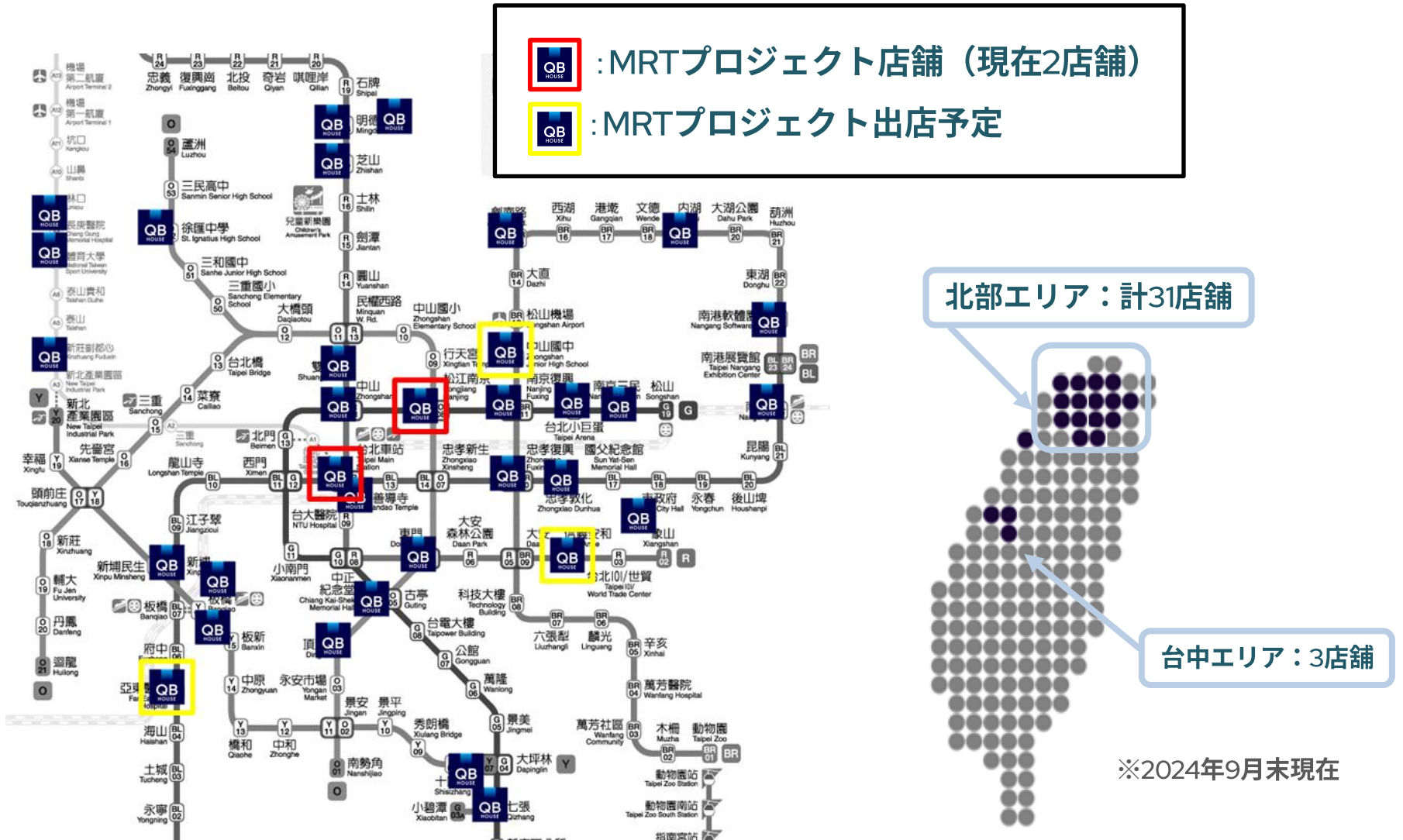
【海外】台湾の成長

- 価格改定後もほぼ失客影響もなく順調に来店客数、売上収益は増加



【海外】台湾の出店について

- MRT（台北地下鉄）プロジェクトにより駅立地の強化
- 台北地区に加え、台中地区への出店を強化



【海外】香港のDX投資と価格改定に向けた施策

- 2025年1月の価格改定に合わせ、香港でアプリの運用を開始
- 2025年1月：会員管理機能をリリース予定
- 2025年6月：ポイント・クーポン等の販促機能をリリース予定

2025年1月リリース予定 会員管理機能

ログイン画面



顧客情報

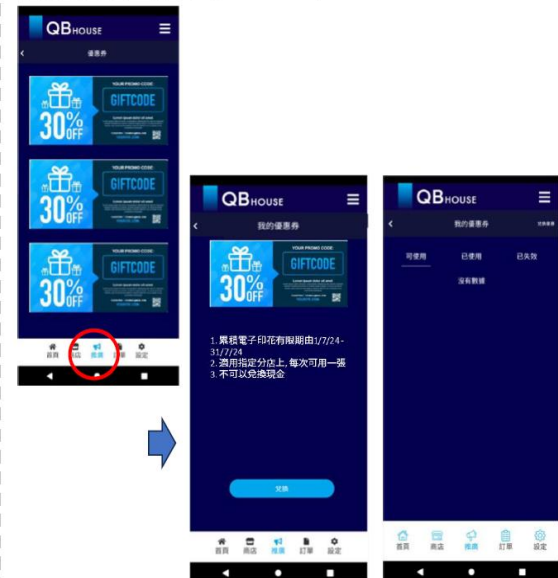


2025年6月リリース予定 販促機能

販促画面（ポイントカード）



販促画面（各種クーポン）

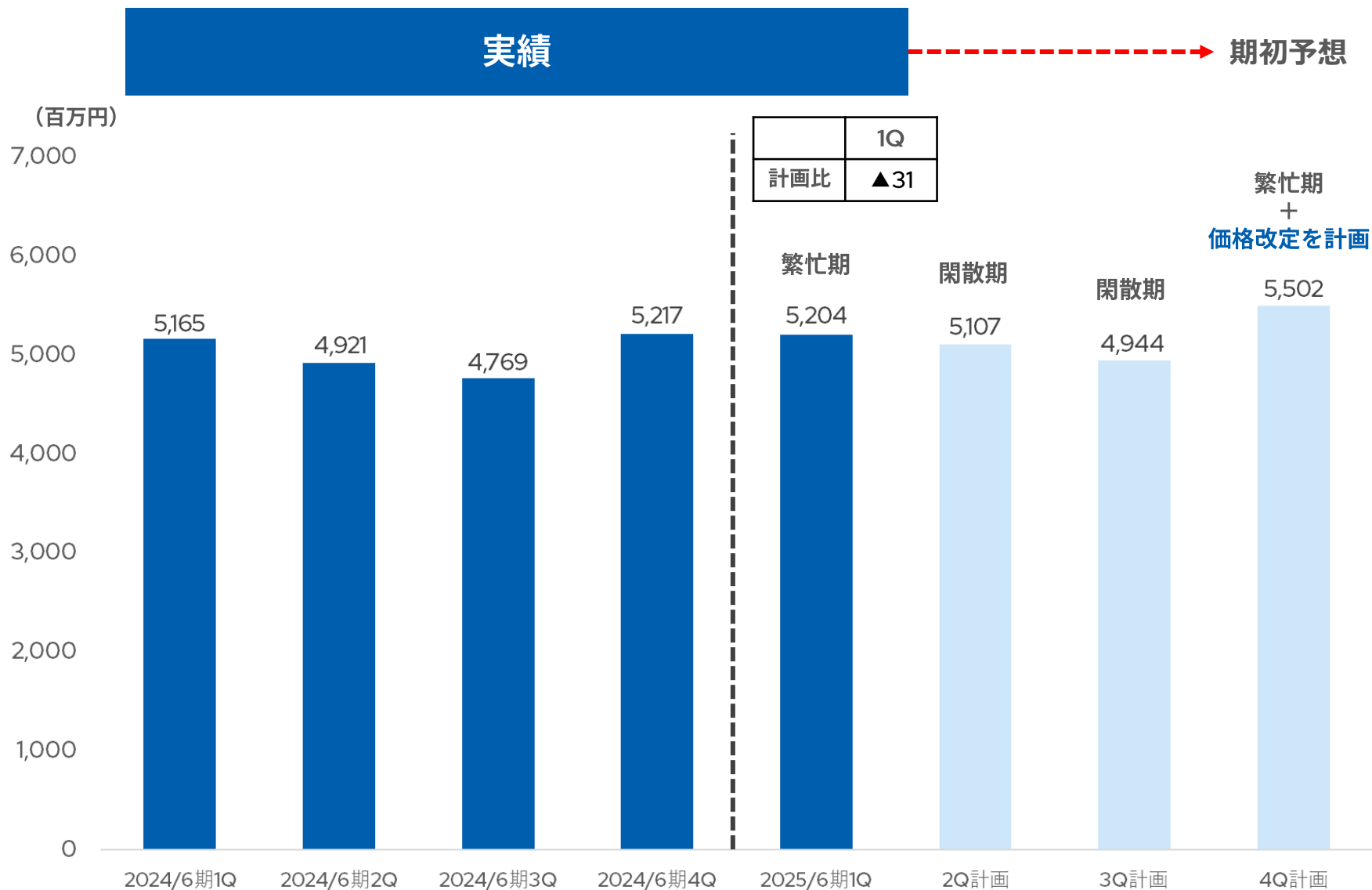


2nd phaseで開発予定

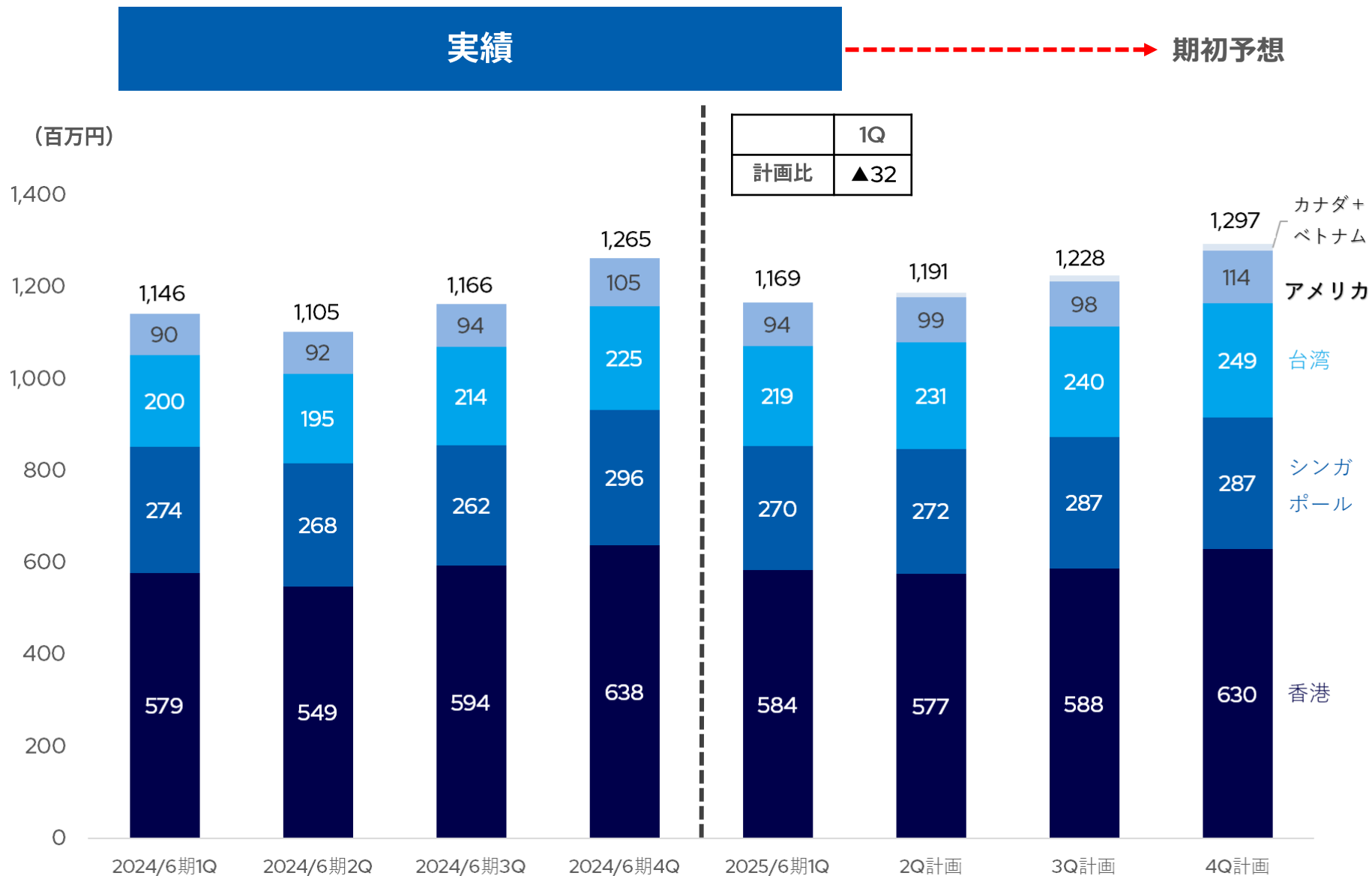
Appendix

【国内】売上収益の推移

- 国内の売上収益は、1Q・4Qが繁忙期

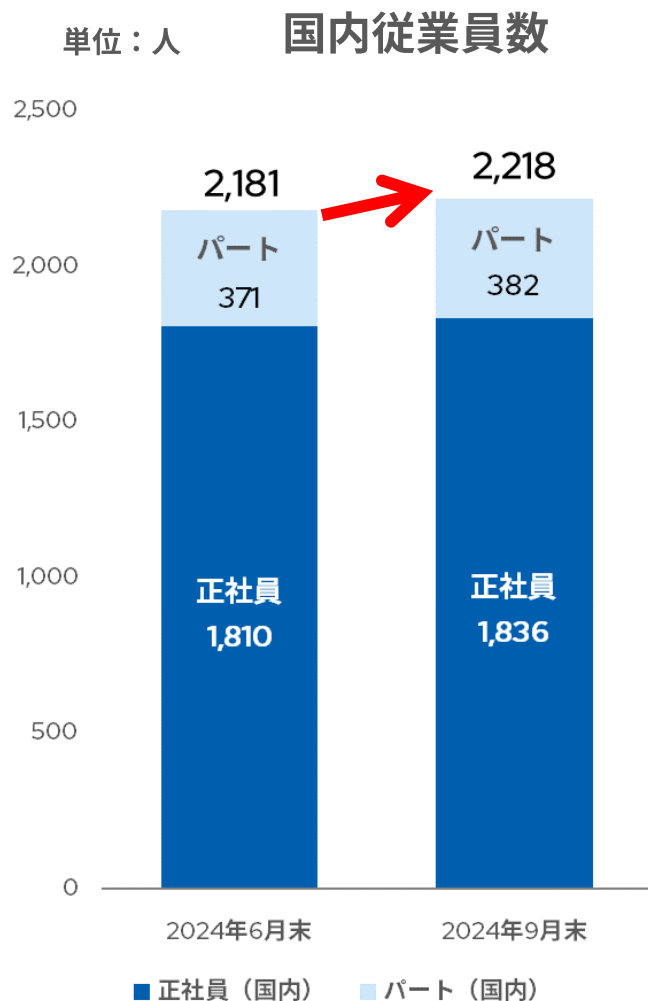


【海外】売上収益の推移



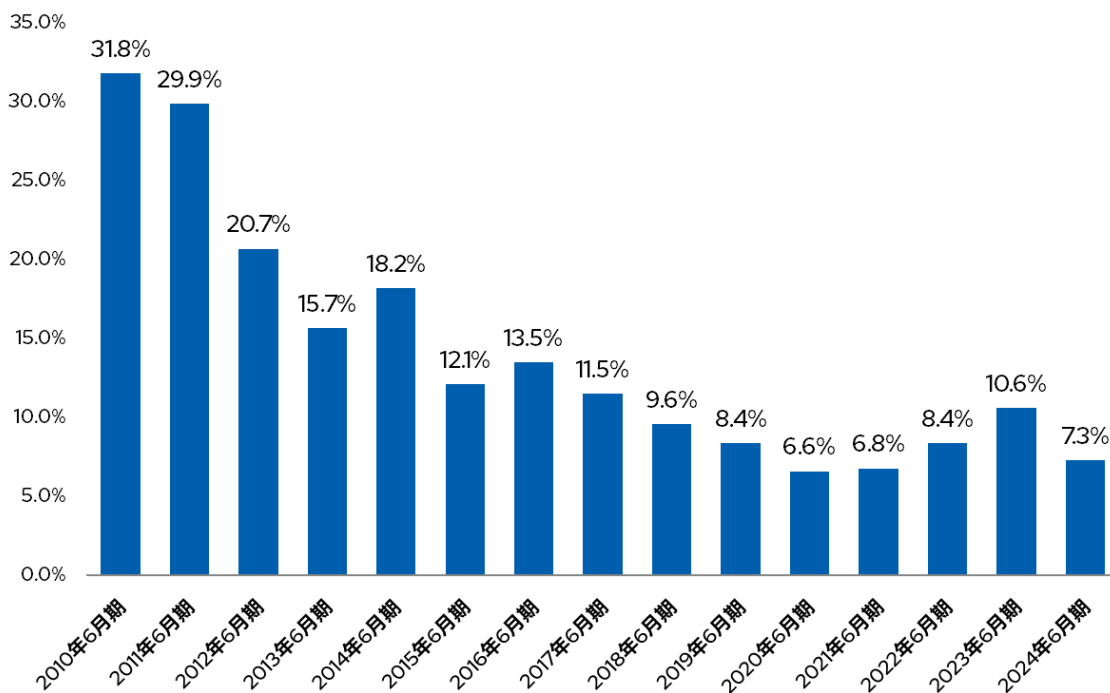
※為替影響を含む

【国内】従業員数と退職率の推移



※本社は除く、研修施設含む
 ※正社員→パート、パート→正社員への変更を含む
 ※業務委託先からの移籍に伴う入社を含む

国内正社員の退職率の推移 (年間実績)



※本社は除く、研修施設含む

グループ連結業績概要

連結損益計算書

単位：百万円	2024/6期1Q		2025/6期1Q			
	実績	売上比	実績	売上比	増減額	前期比
売上収益	6,311	100.0%	6,370	100.0%	59	100.9%
売上原価	△ 4,614		△ 4,853		△ 238	105.2%
売上総利益	1,697	26.9%	1,517	23.8%	△ 179	89.4%
その他の営業収益	19		3		△ 15	
販売費及び一般管理費	△ 838		△ 969		△ 131	115.7%
その他の営業費用	△ 4		△ 8		△ 4	
営業利益	873	13.8%	542	8.5%	△ 331	62.1%
金融収益	5		5		0	100.2%
金融費用	△ 40		△ 50		△ 9	124.2%
税引前利益	839	13.3%	498	7.8%	△ 340	59.4%
法人所得税費用	△ 252		△ 153		98	60.9%
当期利益	587	9.3%	344	5.4%	△ 242	58.7%

グループ連結業績概要

連結財政状態計算書

単位：百万円

	2024/6期末	2025/6期1Q末	増減額
流動資産合計	6,482	6,946	463
現金及び現金同等物	4,701	5,512	811
営業債権及びその他の債権	1,398	1,067	△ 330
棚卸資産	233	160	△ 72
その他	149	205	56
非流動資産合計	25,814	25,488	△ 325
有形固定資産	1,389	1,343	△ 45
使用権資産	5,933	5,684	△ 249
のれん	15,430	15,430	-
その他の金融資産	1,993	1,952	△ 41
繰延税金資産	799	798	△ 1
その他	268	280	12
資産合計	32,297	32,435	137
負債合計	18,126	18,482	355
営業債務及びその他の債務	280	398	118
有利子負債	8,214	9,441	1,226
リース負債	5,917	5,649	△ 267
その他	3,714	2,992	△ 721
資本合計	14,170	13,952	△ 218
負債及び資本合計	32,297	32,435	137

● 前期6月末の銀行休業日に伴う債権回収時期の差異

● 新規調達（20億円）
旧コミットメントライン返済（△6億円）
借入金約定返済（△1.7億円）

グループ連結業績概要

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

	2024/6期1Q	2025/6期1Q	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,195	985	△ 210
税引前四半期利益	839	498	△ 340
減価償却費及び償却費	850	852	1
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△ 205	342	548
未払費用の増減額(△は減少)	△ 189	△ 424	△ 235
法人所得税の支払額	△ 324	△ 362	△ 38
その他	225	79	△ 145
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 137	△ 276	△ 139
有形固定資産の取得による支出	△ 158	△ 251	△ 93
無形資産の取得による支出	△ 4	△ 15	△ 10
その他	25	△ 10	△ 35
フリー・キャッシュ・フロー	1,058	708	△ 350
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,194	295	1,489
短期借入金の返済による支出	-	△ 600	△ 600
長期借入れによる収入	-	2,000	2,000
長期借入金の返済による支出	△ 275	△ 175	100
配当金の支払額	△ 260	△ 354	△ 93
リース負債の返済による支出	△ 718	△ 740	△ 21
その他	60	164	104
現金及び現金同等物に係る換算差額	34	△ 192	△ 226
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 100	811	911
現金及び現金同等物の当期末残高	4,331	5,512	1,180

旧コミットメントラインの借入金返済6億円

新規調達の長期借入金20億円

営業利益が20億円を上回る場合、1億円の期限前弁済を今期は2Q予定(前期は1Q)

参考：価格改定の過去実績

地域	価格改定（税込価格）の実績
国内	<ul style="list-style-type: none"> 2014年4月：1,000円→1,080円（65歳以上かつ平日1,000円） 2019年2月：1,080円→1,200円（65歳以上かつ平日1,100円） 2022年3月：シニア価格1,100円の終了 2023年4月：QB HOUSE：1,200円→1,350円、QB PREMIUM 1,650円→1,800円、FaSS2,200円→2,400円 2024年2月：QB PREMIUM 1,800円→2,000円（2店舗のみ）
シンガポール	<ul style="list-style-type: none"> 2012年12月：SG\$10（約1,150円）→SG\$12（約1,390円） 2022年8月：QB PREMIUM：SG\$15（約1,730円）→SG\$18（約2,080円） 2022年10月：QB HOUSE：SG\$12（約1,390円）→SG\$14（約1,620円） 2023年9月：QB HOUSE：SG\$14→女性SG\$18（約2,080円） QB PREMIUM：SG\$18→女性SG\$22（約2,540円）
香港	<ul style="list-style-type: none"> 2014年7月：HK\$50（約990円）→HK\$60（約1,190円） 2019年7月：HK\$60（約1,190円）→HK\$70（約1,390円）
台湾	<ul style="list-style-type: none"> 2023年1月：300元（約1,430円）→350元（約1,670円）
ニューヨーク	<ul style="list-style-type: none"> 2020年6月：\$20（約3,080円）→\$23（約3,550円） 2020年11月：\$23（約3,550円）→\$25（約3,860円） 2022年7月：オンライン予約のみ\$25→\$30（約4,630円） 2022年12月：オンライン予約のみ\$30→\$35（約5,400円） 2023年1月：\$25（約3,860円）→\$30（約4,630円）
カナダ	<ul style="list-style-type: none"> C\$39.55（約4,380円）

参考：2025年6月期 出店・閉店計画（期初計画）

2025年6月期の新店・閉店の計画

単位：店舗	業態	2024/6期末	新店	閉店	増減	2025/6期末
日本	QB HOUSE QB PREMIUM	552	28	△8	20	572
	FaSS	11	2	0	2	13
国内小計		563	30	△8	22	585
シンガポール	QB HOUSE QB PREMIUM QB HOUSE Kids	30	0	△1	△1	29
香港	QB HOUSE	59	5	△1	4	63
台湾	QB HOUSE	34	5	△1	4	38
アメリカ	QB HOUSE	5	1	0	1	6
カナダ	QB HOUSE	0	1	0	1	1
ベトナム	QB HOUSE	0	1	0	1	1
マレーシア	QB HOUSE	0	1	0	1	1
海外小計		128	14	△3	11	139
連結グループ合計		691	44	△11	33	724

本プレゼンテーション資料は、当社及びその子会社の関連情報の開示のみを目的として作成したものであり、売買の勧誘を構成するものではありません。

本プレゼンテーション資料に記載されている将来予想に関する記述は、当社が現在入手可能な情報を勘案した上での、当社の現時点における仮定及び判断に基づくものであり、既知及び未知のリスク、不確実性その他の要因を含んでいます。当該リスク、不確実性その他の要因により、当社の実際の業績又は財務状態が、将来予想に関する記述により表示又は示唆されている将来の業績又は財務状態から大きく乖離する可能性があります。



FaSS



QBハウス
訪問理美容

